

2025 年 9 月 30 日

株式会社高島屋

東神開発株式会社

この地球を次の世代・未来へつなぐサステナブル活動「TSUNAGU ACTION」

「Depart de Loop」「フードドライブ活動」「廃食用油」 回収結果について

高島屋グループでは、すべての人々が豊かに暮らせる持続可能な社会の実現に向けて、社会課題解決と事業成長との両立を図る ESG 経営を推進しています。

その中で、当社グループの事業活動を通じたサステナブル活動「TSUNAGU ACTION」の一環として、販売から回収、再生を行う循環型社会の実現をめざしたプロジェクト「Depart de Loop（デパート デループ）」の推進に向け、不要になったアイテムの回収を行っています。

加えて、当社で発生する食品ロスの削減だけでなく、各家庭での食品ロス削減や、食料を必要とされる方々への支援を目的に、家庭内で消費しきれない未使用食品を集めてフードバンク団体や地域の福祉施設などに寄付する「フードドライブ活動」を実施しています。

さらに、資源循環と脱炭素社会の実現に向けた新たな取り組みとして、2024 年 9 月より廃食用油を航空燃料として再利用する「Fry to Fly Project」に参画しました。当社グループ内のレストランや食品フロア厨房などから排出される廃食用油を回収し、持続可能な航空燃料（SAF）へのリサイクルを進めています。

2025 年度上期（3～8 月）の各活動における回収結果は、以下のとおりです。

■2025 年度上期（3～8 月）「Depart de Loop」回収量

単位：kg	総計	衣料品	化粧品	デニム	スーツ	カシミア	羽毛ふとん
2021年度	6,216	5,480	-	-	-	736	-
2022年度	8,932	6,820	266	1,611	-	235	-
2023年度	9,917	9,158	154	367	-	83	155
2024年度	22,072	20,612	763	349	-	86	262
2025年度 3～8月	18,216	16,154	300	495	976	196	95
累計	65,353	58,224	1,483	2,822	976	1,336	512

「Depart de Loop」では、2025 年 4 月に新たな取り組みとして、高島屋各店舗にて回収キャンペーンを実施しました。衣料品、デニム・カシミアアイテム、ビジネススーツ、コスメ、羽毛ふとんを 1 箇所で

回収し、「Depart de Loop」の認知度向上に取り組みました。さらに、回収アイテム数に応じて高島屋の各店舗で使える「お買物券」をプレゼントする施策を実施したことで、回収量は大きく伸長しました。また、同年 4 月・5 月には新たな対象品目として、お客様のクローゼットに眠る“休眠スーツ”（※）の回収を開始しました。回収したスーツは、リサイクルパートナーと連携し、特別な製法でワタに戻した後、糸を紡ぎ、生地へと再生し、再生された生地は、カジュアルに楽しめるファッションアイテムとして生まれ変わる予定です。

（※）現在は着用されておらず、「いつか着られるかもしれない」とクローゼット等で眠るスーツのこと

これらの取り組みにより、2025 年度上期（3～8 月）の回収量は、前年同期比+74%となる約 18,000kg に達し、累計では約 65,000kg を回収しています。回収されたアイテムは、上記スーツと同様に、パートナー企業のリサイクルシステムを活用し、新しく生まれ変わった魅力ある商品としてお客様にご提案しています。

【ご参考】[【高島屋】Depart de Loopp（デパート デ ループ） 回収キャンペーン](#)

[【高島屋】Depart de Loop（デパート デ ループ） スーツ回収プロジェクト](#)

さらに、当社グループのプロジェクト「Depart de Loop」による回収に加え、より多くのお客様にご参加いただけるよう、お取引先による衣料品の回収もキャンペーンに合わせて開催するなど、活動を推進しています。（2025 年上期回収量：約 9,500kg）

■2025 年度上期（3～8 月）「フードドライブ活動」回収量

単位：kg	開催店舗数	寄付実績	累計寄付実績
2022年下期	6店舗	360	360
2022年度計		360	360
2023年上期	8店舗	725	1,085
2023年下期	11店舗	722	1,807
2023年度計		1,447	1,807
2024年上期	11店舗	487	2,294
2024年下期	13店舗	2,592	4,886
2024年度計		3,079	4,886
2025年上期	10店舗	1,174	6,060
2025年度計		1,174	6,060

※2024 年下期から専門店分も含めて集計しています。

「フードドライブ活動」では、これまで常時回収を実施していた横浜店に加え、昨年から常設を開始した大宮店・京都店でも認知度が高まっており、回収量が増加しています。さらに、各店舗での従業員の参加拡大をめざし、従業員食堂などでの呼びかけを強化するとともに、近隣企業や地域の社会福祉協議会との連携も深めることで、取り組みを広げています。

■2025 年度上期（3～8 月）「廃食用油」回収量

単位：kg	回収店舗数	回収実績	累計回収実績
2024年下期	4店舗	10,395	10,395
2024年度計		10,395	10,395
2025年上期	12店舗	79,219	89,614
2025年度計		79,219	89,614

※回収店舗数には含まれていませんが、回収実績には、グループ各社内の従業員食堂や、レストラン路面店（鼎泰豊池袋東口 S 店）での回収分も含まれています。

今後も当社グループでは、すべての人々が豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に向け、資源の有効活用と環境負荷を減らすサステナブルな取り組みを推進してまいります。

以上